

5/5/1 (Item 1 from file: 351)
DIALOG(R)File 351:Derwent WPI
(c) 2003 Thomson Derwent. All rts. reserv.

011864491 **Image available**
WPI Acc No: 1998-281401/ 199825
XRPX Acc No: N98-221936

Active matrix LCD device - has laminated pillar spacer which contacts
auxiliary capacitance electrode and pixel electrode

Patent Assignee: TOSHIBA KK (TOKE)
Number of Countries: 001 Number of Patents: 001
Patent Family:

Patent No	Kind	Date	Applicat No	Kind	Date	Week
JP 10096955	A	19980414	JP 96251551	A	19960924	199825 B

Priority Applications (No Type Date): JP 96251551 A 19960924

Patent Details:

Patent No	Kind	Lan Pg	Main IPC	Filing Notes
JP 10096955	A	6	G02F-001/136	

Abstract (Basic): JP 10096955 A

The device has multiple address wirings, data wiring and a switching element formed on an insulated substrate (7). A pixel electrode is provided on the upper layer of the switching element. A liquid crystal layer is formed between the top and bottom substrates.

An auxiliary capacitance electrode is formed on the data wiring. A laminated pillar-like spacer (26) is provided so that it makes contact with the auxiliary capacitance electrode and the pixel electrode.

ADVANTAGE - Increases etching accuracy. Obtains favourable display image quality. Maintains homogeneous gap between substrates.

Dwg.4/4

Title Terms: ACTIVE; MATRIX; LCD; DEVICE; LAMINATE; PILLAR; SPACE; CONTACT;
AUXILIARY; CAPACITANCE; ELECTRODE; PIXEL; ELECTRODE
Derwent Class: P81; U12; U14
International Patent Class (Main): G02F-001/136
International Patent Class (Additional): G02F-001/1339
File Segment: EPI; EngPI

5/5/2 (Item 1 from file: 347)
DIALOG(R)File 347:JAPIO
(c) 2003 JPO & JAPIO. All rts. reserv.

05813855 **Image available**
LIQUID CRYSTAL DISPLAY DEVICE

PUB. NO.: 10-096955 A]
PUBLISHED: April 14, 1998 (19980414)
INVENTOR(s): SEIKI MASAHIRO
YAMADA YUMIKO
HASHIMOTO MIYUKI

APPLICANT(s): TOSHIBA CORP [000307] (A Japanese Company or Corporation), JP
(Japan)

APPL. NO.: 08-251551 [JP 96251551]
FILED: September 24, 1996 (19960924)
INTL CLASS: [6] G02F-001/136; G02F-001/1339

JAPIO CLASS: 29.2 (PRECISION INSTRUMENTS -- Optical Equipment)
JAPIO KEYWORD: R004 (PLASMA); R011 (LIQUID CRYSTALS); R044 (CHEMISTRY --
Photosensitive Resins); R096 (ELECTRONIC MATERIALS -- Glass
Conductors); R100 (ELECTRONIC MATERIALS -- Ion Implantation)

ABSTRACT

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a liquid crystal device permitting to have a stable auxiliary capacity value, obtain a uniform gap between substrates by arranging cylindrical spacers and achieve a good display.

SOLUTION: In an auxiliary capacity part of a TFT array substrate in this liquid crystal display device, an electrode 24 for an auxiliary capacity formed in a same layer as data wiring 9 is arranged via a gate insulation film 17 on address wiring 8, and an auxiliary capacity 16 is formed from this electrode 24 for the auxiliary capacity and the lower layer of the address wiring 8. Further, in a contact hole 25 provided in such an auxiliary capacity part 16, a cylindrical spacer 26 formed from laminated layers of colored layers on the opposing substrate side is accommodated for an arrangement and keeps a fixed gap between the substrates.

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-96955

(43)公開日 平成10年(1998)4月14日

(51)Int.Cl.⁹

G 0 2 F 1/136
1/1339

識別記号

5 0 0
5 0 0

F I

G 0 2 F 1/136 5 0 0
1/1339 5 0 0

審査請求 未請求 請求項の数4 O L (全 6 頁)

(21)出願番号

特願平8-251551

(22)出願日

平成8年(1996)9月24日

(71)出願人 000003078

株式会社東芝

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

(72)発明者 清水 正寛

神奈川県横浜市磯子区新杉田町8番地 株
式会社東芝横浜事業所内

(72)発明者 山田 ゆみ子

神奈川県横浜市磯子区新杉田町8番地 株
式会社東芝横浜事業所内

(72)発明者 橋本 美由紀

神奈川県横浜市磯子区新杉田町8番地 株
式会社東芝横浜事業所内

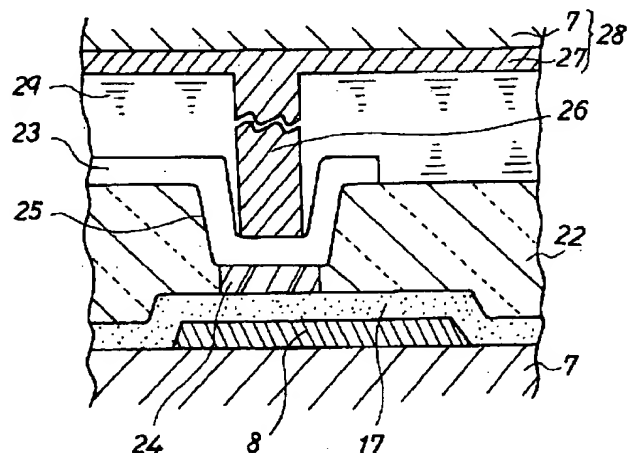
(74)代理人 弁理士 須山 佐一

(54)【発明の名称】 液晶表示装置

(57)【要約】

【課題】 安定した補助容量値を有し、かつ柱状スペーサの配置により基板間に均一なギャップが得られ、良好な表示が達成される液晶表示装置を提供する。

【解決手段】 本発明の液晶表示装置では、TFTアレ
イ基板の補助容量部において、アドレス配線8上にゲ
ート絶縁膜17を介して、データ配線9と同層に形成され
た補助容量用電極24が配置されており、この補助容量
用電極24と下層のアドレス配線8とにより補助容量1
6が形成されている。また、このような補助容量16部
に設けられたコンタクトホール25内に、対向基板側の
着色層の積層等により形成された柱状スペーサ26が収
容配置され、基板間のギャップが一定に保持されてい
る。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 絶縁基板上に複数本のアドレス配線とデータ配線およびスイッチング素子がそれぞれ形成され、かつこのスイッチング素子の上層に絶縁層を介して設けられた画素電極と、該画素電極と電気的に接続された補助容量部とをそれぞれ有する第1の基板と、絶縁基板上に対向電極が形成された第2の基板と、前記第1の基板と第2の基板との間に挟持された液晶層とを備えた液晶表示装置において、前記補助容量部を、前記データ配線と同層に形成された補助容量用電極と、該補助容量用電極と絶縁膜を介して対向配置された補助容量配線とにより形成するとともに、この補助容量用電極と前記画素電極とをコンタクトするコンタクトホール内に、前記第2の基板との間隙を保つための柱状スペーサを収容配置したことを特徴とする液晶表示装置。

【請求項2】 前記コンタクトホール部において、前記画素電極の面積が、該画素電極とコンタクトする前記補助容量用電極の面積よりも大きく形成されていることを特徴とする請求項1記載の液晶表示装置。

【請求項3】 前記補助容量部において、前記補助容量配線の幅が前記補助容量用電極の幅よりも大きく形成されていることを特徴とする請求項1または2記載の液晶表示装置。

【請求項4】 前記補助容量配線は前記アドレス配線を兼ねることを特徴とする請求項1乃至3のいずれか1項記載の液晶表示装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、液晶表示装置に係わり、特にアクティブマトリクス型の液晶表示装置に関する。

【0002】

【従来の技術】アクティブマトリクス型液晶表示装置では、アレイ基板の画素の開口率を向上させ、液晶セルの光透過率を上げるために、以下に示す構造が採られている。

【0003】すなわち、画素の開口率を大きく減じることなく十分な補助容量を設けるために、アドレス配線上に重なるように島状の電極をデータ配線と同一平面上に設け、この島状電極を絶縁膜に開孔したコンタクトホールを介して画素電極と電気的にコンタクトした構造のTFTアレイ基板が使用されている。（特開平6-175156号公報記載）

【0004】

【発明が解決しようとする課題】また、複数の色の着色層を積層することにより、対向基板側に柱状のスペーサを形成し、このスペーサにより基板間の間隙を一定に保つことが行なわれている。開口率を向上させるためには、このスペーサをアドレス配線上に配置することが好

ましいが、スペーサの配置位置によっては、アレイ基板の表面形状の影響で基板間隔を均一に制御できないという問題があった。

【0005】本発明は、これらの問題を解決するためになされたもので、安定した補助容量値が得られる補助容量構造を有し、かつ柱状スペーサの配置により基板間に均一なギャップが得られ、良好な表示が達成される液晶表示装置を提供することを目的とする。

【0006】

10 【課題を解決するための手段】本発明の液晶表示装置は、絶縁基板上に複数本のアドレス配線とデータ配線およびスイッチング素子がそれぞれ形成され、かつこのスイッチング素子の上層に絶縁層を介して設けられた画素電極と、該画素電極と電気的に接続された補助容量部とをそれぞれ有する第1の基板と、絶縁基板上に対向電極が形成された第2の基板と、前記第1の基板と第2の基板との間に挟持された液晶層とを備えた液晶表示装置において、前記補助容量部を、前記データ配線と同層に形成された補助容量用電極と、該補助容量用電極と絶縁膜を介して対向配置された補助容量配線とにより形成するとともに、この補助容量用電極と前記画素電極とをコンタクトするコンタクトホール内に、前記第2の基板との間隙を保つための柱状スペーサを収容配置したことを特徴とする。

20 【0007】本発明において、第1の基板と第2の基板との間隙を保つための柱状スペーサは、通常異なる複数の色の層（着色層）の積層体として、対向基板上に突出形成される。そして、このような柱状スペーサにおいては、それぞれの着色層の表面粗さ、硬度、特定の不純物の含有量等に着目して、着色層の積層順を選択することにより、所望の特性を有する柱状スペーサを得ることができる。また、着色層を構成する樹脂固形分等の濃度がそれぞれ異なる場合には、各着色層の厚さ（高さ）や積層順を変えることにより、柱状スペーサ全体の高さを自由に定めることができ、さらに一定の積層順とすることにより、安定した高さを有する柱状スペーサを形成することができる。

30 【0008】また本発明においては、補助容量配線がアドレス配線を兼ねることができる。本発明の液晶表示装置では、補助容量部が、データ配線と同層に形成された補助容量用電極と補助容量配線とから構成されているが、通常データ配線と同層は金属により形成され、加工性が良好でエッチング精度が高いので、補助容量用電極と補助容量配線とにより常に一定の補助容量値が得られ、良好な表示が実現される。

40 【0009】また、このような補助容量用電極と画素電極とを電気的に接続するコンタクトホールは、底部が平坦で段差がなくかつ十分な面積を有しているため、このようなコンタクトホール内に、間隙材である柱状スペーサを安定して収容配置することができ、基板間に均一な

3

ギャップが保持される。したがって、表示むらがなくなり、歩留まりが向上する。

【0010】さらに本発明では、フォトリソグラフィプロセスでの合わせ精度を考慮し、補助容量用電極と画素電極とをコンタクトするコンタクトホール部において、画素電極の面積を補助容量用電極の面積よりも大きく形成することが望ましい。このように画素電極の面積を補助容量用電極のそれより大きくした場合には、これらの電極形成における位置精度により、補助容量値が変動することがほとんどなく、良好な表示画質が得られるうえに、コンタクトホール内への柱状スペーサの配置が容易である。

【0011】同様に、フォトリソグラフィプロセスでの合わせ精度を考慮して、補助容量用電極と下層の補助容量配線とから成る補助容量部においては、補助容量配線の幅を補助容量用電極の幅よりも大きく形成することが望ましい。このようにした場合には、補助容量配線および補助容量用電極の形成における位置精度により、補助容量値が変動することがなく、良好な表示画質が得られる。

【0012】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施例を、図1乃至図4をそれぞれ参照して説明する。

【0013】図1は、本発明の液晶表示装置の実施例に使用するTFTアレイ基板の等価回路を示し、図2は、このTFTアレイ基板の1画素あたりの概略平面図を示す。また、図3は、図2におけるA-A線に沿ったTFTの断面図を示し、図4は、同じく図2におけるB-B線に沿った補助容量部の断面図を示す。

【0014】まず、実施例に使用するTFTアレイ基板の概略を説明する。図1に示すように、ガラス基板のような透明な絶縁基板7上に、複数本のアドレス配線8と複数本のデータ配線9とが交差して形成され、その交差した各区画の画素ごとに、スイッチング素子としてTFT10が形成されている。また、アドレス配線8と平行に補助容量配線11が形成されている。そして、各画素において、TFT10のゲート電極12はアドレス配線8に突出して形成され、電気的に接続されており、ドレイン電極13はデータ配線9に突出して形成され、電気的に接続されている。さらに、ソース電極14には、液晶容量15と補助容量16とがそれぞれ接続形成されている。

【0015】次に、このようなTFTアレイ基板の構造を説明する。

【0016】実施例のTFTアレイ基板では、図2および図3にそれぞれ示すように、絶縁基板7上に酸化シリコン等からなるアンダーコート膜（図示を省略。）を介して、Al、Mo、W、Ta、Ti等の金属からなるアドレス配線8とゲート電極12とが一体的に形成され、それらの上に、酸化シリコン等からなる表面が平坦化さ

4

れたゲート絶縁膜17が形成されている。また、ゲート電極12の上方のゲート絶縁膜17上に、チタニウム等からなる絶縁膜（図示を省略。）を介して、a-Si（アモルファスシリコン）層18とコンタクト層19、およびチタニウム等からなるチャネル保護層20とが順に設けられており、コンタクト層19に接続してドレイン電極13およびデータ配線9が形成されている。さらに、ドレイン電極13の表面に酸化被膜13aが設けられ、それらの上に、表面が平坦化されかつ所定の位置にコンタクトホール21が形成された絶縁膜（層間絶縁膜）22が設けられている。またさらに、この層間絶縁膜22上に、インジウム・ティン・オキサイド（ITO）等の透明材料からなる画素電極23が形成されており、さらにコンタクトホール21部においてソース電極14が形成され、このソース電極14により、画素電極23とコンタクト層19とが電気的に接続されている。

【0017】また、このようなTFTアレイ基板の補助容量部では、図4に示すように、アドレス配線8上に、ゲート絶縁膜17を介して、データ配線9と同層に形成された補助容量用電極24が配置されており、この補助容量用電極24と下層のアドレス配線8とにより、補助容量が形成されている。また、このような補助容量16部の層間絶縁膜22には、コンタクトホール25が形成されており、このコンタクトホール25部において、層間絶縁膜22上に形成された画素電極23と補助容量用電極24とが電気的に接続されている。

【0018】さらに、このようなコンタクトホール25内に、柱状のスペーサ26が収容配置され、その先端部がコンタクトホール25部の画素電極23に当接されている。すなわち、絶縁基板7上にカラーフィルタ27が形成され、かつそれとともに着色層の積層により形成された柱状スペーサ26を有する対向基板28と、前記したTFTアレイ基板とを対向配置し、基板間にTN液晶のような液晶組成物29を介在させた液晶表示装置において、TFTアレイ基板の補助容量部のコンタクトホール25内に、柱状スペーサ26の先端部が収容配置されている。また、このようなコンタクトホール25部においては、画素電極23の面積が下層の補助容量用電極24の面積よりも大きく形成されており、さらに下層のアドレス配線8の幅が補助容量用電極24の幅よりも大きく形成されている。

【0019】このように構成される実施例の液晶表示装置においては、補助容量用電極24がデータ配線9と同層で金属により形成されており、加工性が良好でエッチング精度が高いので、そのような補助容量用電極24とアドレス配線8とから成る補助容量として、常に一定の値が得られ、良好な表示が実現される。

【0020】また、このような補助容量用電極24と画素電極23とをコンタクトするコンタクトホール25が、底部が平坦で段差がなくかつ十分な底面積を有して

5

いるので、このようなコンタクトホール25内への柱状スペーサ26の配置が容易で、安定して収容配置することができ、基板間に均一なギャップを得ることができる。したがって、表示むらがなくなり、歩留まりが向上する。

【0021】さらに、コンタクトホール25部において、画素電極23の面積が補助容量用電極24の面積より大きくなっているため、これらの電極形成における位置ずれにより補助容量の値が変動することが少なく、良好な表示画質が得られる。また、下層のアドレス配線8の幅が補助容量用電極24の幅よりも大きくなっているため、これらの位置ずれにより補助容量値が変動することがほとんどなく、良好な表示画質が得られる。

【0022】またさらに、画素電極23が、アドレス配線8およびデータ配線9よりも上層の層間絶縁膜22上に形成されているため、アドレス配線8とデータ配線9とがそれぞれ画素の遮光層として機能し、画素の開口率が向上する。また、TFT部のコンタクトホール21において、画素電極23とTFTのコンタクト層19とを接続するようにソース電極14が形成されており、このソース電極14がTFTへの遮光層となっているため、TFTの光リークによる画質低下を防ぐことができる。

【0023】次に、本発明の具体的実施例について記載する。

【0024】

【実施例】まず、以下に示すようにして、TFTアレイ基板を製造した。

【0025】すなわち、絶縁基板7として1.1mm厚のガラス基板（米国コーニング社製の#7059）上に、基板の保護と基板からの汚染防止を目的として、酸化シリコンを、スパッタリング法またはプラズマCVD（ケミカルベーパーデポジション）法等により、約300nmの厚さに堆積させて、アンダーコート膜を形成した後、このアンダーコート膜上に、スパッタリング法によりAlを約200nmの膜厚に堆積させ、次いでアドレス配線8とゲート電極12および補助容量配線11のパターンの一部を、フォトリソグラフィにより形成し、リン酸、硝酸、酢酸の混酸を用いてエッチングした。次いで、Mo・Taをスパッタリング法により約300nmの膜厚に堆積させ、アドレス配線8および補助容量配線11のパターンの残り部分を、四フッ化炭素+酸素の混合ガスのプラズマケミカルドライエッチング法により、エッジ部分にガラス基板7面に対して30度以下のテーパが形成されるようにエッチングした。このときのエッチング条件は、四フッ化炭素の流量160sccm、酸素の流量320sccm、エッチング圧力30Paであった。こうして、アドレス配線8と補助容量配線11のパターンを完成させた。

【0026】次に、酸化シリコンを、例えばテトラエチルオキシシランガスによるプラズマCVD法により、表面が平坦化するように堆積させた後、エッチング法ある

6

いは研磨によりさらに平坦化して、ゲート絶縁膜17を形成した。なお、ゲート絶縁膜17の表面をこのように平坦化することにより、後工程でゲート絶縁膜17上に形成されるデータ配線9などの段切れやカバレッジの低下を防ぐことができる。続いて、チッ化ケイ素からなる絶縁膜、a-Si層18、チッ化ケイ素からなるチャネル保護層20の3層をCVD法により連続的に堆積させた後、上層のチャネル保護層20をパターニングした。次いで、a-Si層18の両側のソース電極およびドレイン電極の接触部分に、ホスフィンガス（PH₃ガス）を用いたイオン注入を行なって、低抵抗化されたコンタクト層19を形成した後、a-Si層18をパターニングした。

【0027】次に、スパッタリング法によりAl膜を成膜しパターニングして、データ配線9とドレイン電極13、およびデータ配線と同層の補助容量用電極24をそれぞれ形成した。なお、ドレイン電極13は、一方のコンタクト層19上に形成した後、表面に陽極酸化処理により酸化被膜13aを形成し、後工程で形成される画素電極23との層間絶縁性を向上させておいた。

【0028】次いで、プラズマCVD法により、チッ化ケイ素からなる層間絶縁膜22を形成した。なおこのとき、チッ化ケイ素を2層に分けて堆積させ、1層目のチッ化ケイ素層の堆積後、エッチバック法あるいは研磨処理により表面を平坦化させることが望ましい。このような処理を行なうことにより、最終的に形成される層間絶縁膜22の表面が平坦化され、後工程でその上に形成される画素電極23やソース電極14の段切れやカバレッジの低下を防ぐことができる。

【0029】次に、こうして形成された表面が平坦化された層間絶縁膜22上に、ITO膜を成膜してからパターニングして画素電極23を形成した。このとき、補助容量用電極24の上層では、層間絶縁膜22にコンタクトホール25を形成し、このホール内にも接続して画素電極23を形成した。なお、こうして形成されたコンタクト部において、底部の径を20~30μm、画素電極23の厚さを10~15μmとし、画素電極23の接触面（下面）の径が下層の補助容量用電極24の接触面（上面）の径より、片側で1.5~4μm大きくなるようにした。

【0030】次いで、アドレス配線のパッド部の開口（画素電極23とコンタクト層19とをコンタクトするコンタクトホール21）を、リアクティブ・イオン・エッチング（RIE）およびHF系エッチング液により形成した後、スパッタリング法によりMo-A1-Moの3層を成膜してからパターニングしてソース電極14を形成し、このソース電極24により画素電極23とTFTのコンタクト層19とを電気的に接続した。

【0031】次に、こうして得られたTFTアレイ基板の全面に、配向膜材料としてAL-1051（日本合成ゴム株式会社製）を50nmの厚さに塗布し、ラビング処理を行な

って配向膜を形成した。

【0032】次いで、対向基板側においては、1.1mm厚のガラス基板（コーニング社製の#7059）上に、アルカリ現像可能な光硬化型アクリル樹脂にカーボンブラック（黒色顔料）を分散させたフォトレジストをスピコート法により塗布し、90℃で10分間乾燥した後、所定のパターン形状のフォトマスクを用いて300mj/cm²の光量で露光し、次いでpH11.5のアルカリ水溶液により現像し、200℃で1時間ベークして、格子状パターンを有する膜厚2.0μmの遮光層（ブラックマトリックス）を形成した。なお、遮光層としては、Cr、CrO/Cr、CrO/Cr/CrOなどの金属系の膜を用いることも可能である。

【0033】次いで、このような遮光層が形成されたガラス基板上に、アルカリ現像可能な着色フォトレジストであるCB-2000（富士ハントテクノロジー株式会社の商品名）をスピコート法により塗布し、プリベークした後、所定の光量（100mj/cm²）で露光し、次いでpH11.5の現像液で現像し、200℃で1時間ベークして、膜厚2.2μmの青色着色層を形成した。このとき、青色着色層を、遮光層上の所定の位置にも形成し、直径20μmの青色スペーサを形成した。

【0034】次に、こうして青色着色層が形成されたガラス基板上に、アルカリ現像可能な着色フォトレジストであるCG-2000（富士ハントテクノロジー株式会社の商品名）をスピコート法により塗布し、プリベークした後、所定の光量（100mj/cm²）で露光し、次いでpH11.5の現像液で現像し、200℃で1時間ベークして、膜厚1.8μmの緑色着色層を形成した。このとき緑色着色層を、先に形成した青色スペーサの上にも積層し、直径20μmの青色-緑色積層スペーサを形成した。

【0035】さらに、こうして青色および緑色の着色層が形成されたガラス基板上に、アルカリ現像可能な市販の着色レジストであるCR-2000（富士ハントテクノロジー株式会社の商品名）をスピコート法により塗布し、プリベークした後、所定の光量（100mj/cm²）で露光し、次いでpH11.5の現像液で現像し、200℃で1時間ベークして、膜厚1.3μmの赤色着色層を形成した。このとき赤色着色層を、先に形成した青色-緑色積層スペーサの上にも積層し、青色-緑色-赤色の3色の着色層が積層された、直径20μm、高さ3〜5μmの柱状スペーサを形成した。しかる後、青色、緑色、赤色の各着色層から成るカラーフィルタの上に、ITOからなる共通電極をスパッタリング法により形成し、さらにポリイミドからなる配向膜を形成した後、ラビングにより配向処理を施し、カラーフィルタおよび柱状スペーサを有する対

向基板を得た。

【0036】そして、得られた対向基板と前記したTF Tアレイ基板とを対向配置し、接着剤で貼り合わせた後、常法により注入口からTN液晶組成物を注入し、次いで注入口を紫外線硬化樹脂で封止することにより、液晶表示装置を得た。

【0037】こうして得られた液晶表示装置では、画素の開口率が高く高輝度であり、表示むらがなく良好な画質の表示が達成された。

10 【0038】

【発明の効果】以上の説明から明らかなように、本発明の液晶表示装置においては、絶縁膜を挟んで対向した補助容量用電極とアドレス配線とにより、補助容量部が形成されており、補助容量用電極がデータ配線と同層で、金属により形成され加工性が良好でエッチング精度が高いので、常に一定の補助容量値が得られ、良好な表示画質が達成される。また、このような補助容量用電極と画素電極とをコンタクトする、段差がなく十分な面積を有するコンタクトホール内に、間隙材である柱状スペーサが収容配置されているので、基板間に均一なギャップが保持され、表示むらのない良好な表示が得られる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の液晶表示装置の実施例に使用するTF Tアレイ基板の等価回路図。

【図2】同実施例に使用するTF Tアレイ基板の1画素あたりの概略平面図。

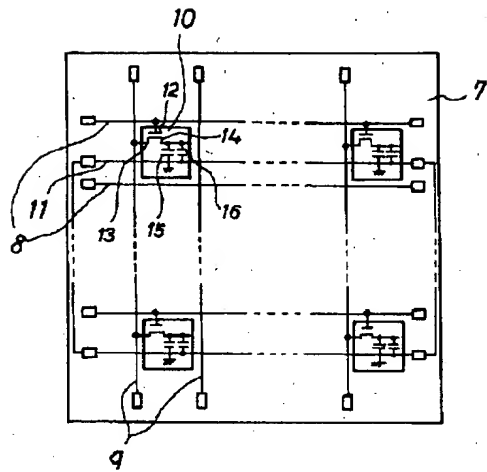
【図3】図2のTF Tアレイ基板におけるA-A線に沿ったTF Tの断面図。

40 【図4】図2のTF Tアレイ基板におけるB-B線に沿った補助容量部の断面図。

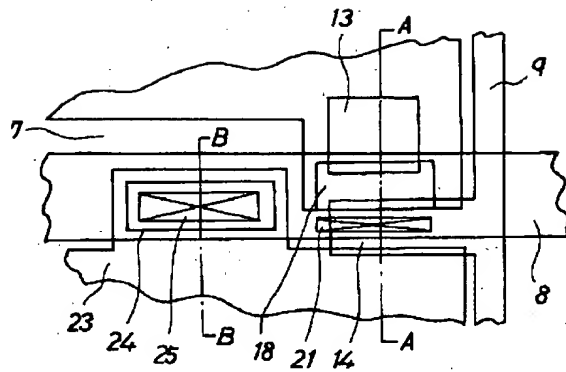
【符号の説明】

- 7.....絶縁基板
- 8.....アドレス配線
- 9.....データ配線
- 11.....補助容量配線
- 12.....ゲート電極
- 13.....ドレイン電極
- 14.....ソース電極
- 17.....ゲート絶縁膜
- 18.....a-Si層
- 19.....コンタクト層
- 21、25.....コンタクトホール
- 22.....層間絶縁膜
- 23.....画素電極
- 24.....補助容量用電極
- 26.....柱状スペーサ

【図1】

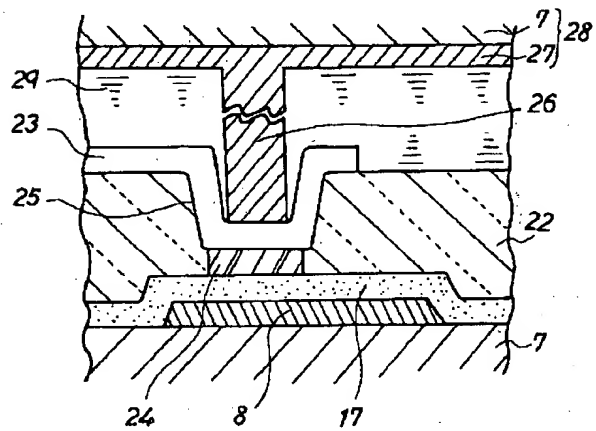
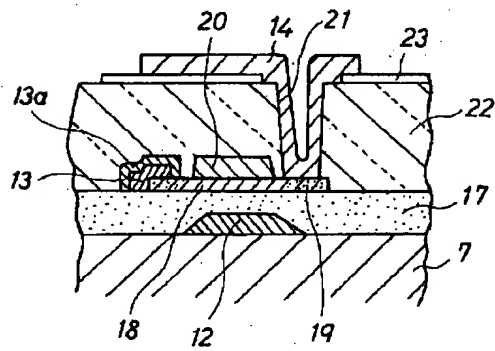


【図2】



【図4】

【図3】



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : **10-096955**

(43)Date of publication of application : **14.04.1998**

(51)Int.Cl.

G02F 1/136

G02F 1/1339

(21)Application number : **08-251551**

(71)Applicant : **TOSHIBA CORP**

(22)Date of filing : **24.09.1996**

(72)Inventor : **SEIKI MASAHIRO
YAMADA YUMIKO
HASHIMOTO MIYUKI**

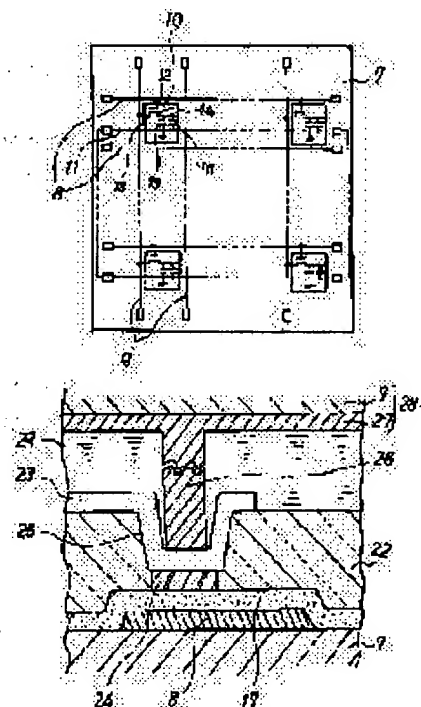
(54) LIQUID CRYSTAL DISPLAY DEVICE

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a liquid crystal device permitting to have a stable auxiliary capacity value, obtain a uniform gap between substrates by arranging cylindrical spacers and achieve a good display.

SOLUTION: In an auxiliary capacity part of a TFT array substrate in this liquid crystal display device, an electrode 24 for an auxiliary capacity formed in a same layer as data wiring 9 is arranged via a gate insulation film 17 on address wiring 8, and an auxiliary capacity 16 is formed from this electrode 24 for the auxiliary capacity and the lower layer of the address wiring 8.

Further, in a contact hole 25 provided in such an auxiliary capacity part 16, a cylindrical spacer 26 formed from laminated layers of colored layers on the opposing substrate side is accommodated for an arrangement and keeps a fixed gap between the substrates.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

* NOTICES *

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

DESCRIPTION OF DRAWINGS

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] The representative circuit schematic of the TFT array substrate used for the example of the liquid crystal display of this invention.

[Drawing 2] The outline plan per pixel of the TFT array substrate used for this example.

[Drawing 3] The cross section of TFT which met the A-A line in the TFT array substrate of drawing 2.

[Drawing 4] The cross section of an auxiliary part by volume which met the B-B line in the TFT array substrate of drawing 2.

[Description of Notations]

- 7 Insulating substrate
- 8 Address wiring
- 9 Data wiring
- 11 Auxiliary capacity wiring
- 12 Gate electrode
- 13 Drain electrode
- 14 Source electrode
- 17 Gate insulator layer
- 18 a-Si layer
- 19 Contact layer
- 21 25 Contact hole
- 22 Layer insulation film
- 23 Pixel electrode
- 24 Electrode for auxiliary capacity
- 26 Pillar-shaped spacer

[Translation done.]

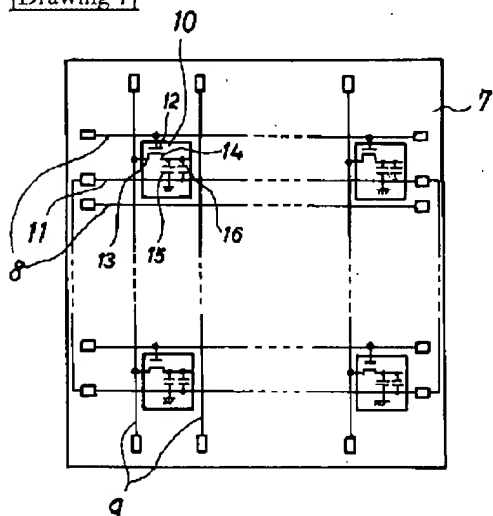
* NOTICES *

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

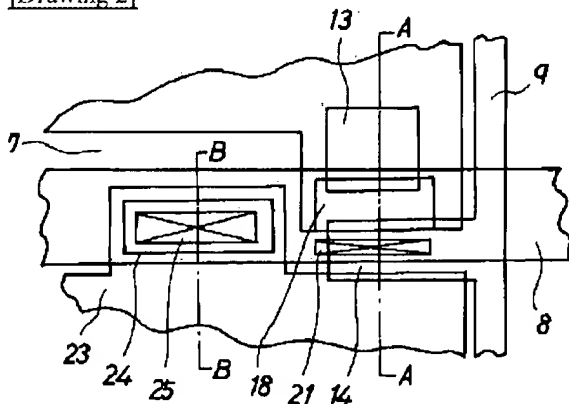
1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

DRAWINGS

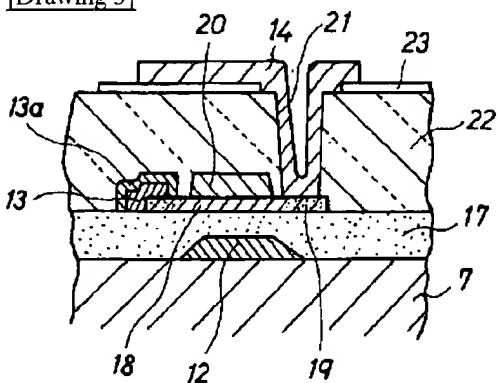
[Drawing 1]



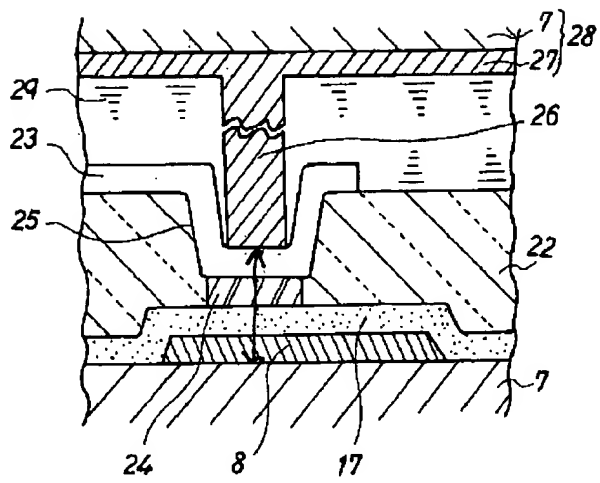
[Drawing 2]



[Drawing 3]



[Drawing 4]



[Translation done.]

* NOTICES *

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[The technical field to which invention belongs] this invention relates to an active-matrix type liquid crystal display especially with respect to a liquid crystal display.

[0002]

[Description of the Prior Art] In order to raise the numerical aperture of the pixel of an array substrate and to raise the light transmittance of a liquid crystal cell in active matrix liquid crystal display, the structure shown below is taken.

[0003] That is, in order to prepare sufficient auxiliary capacity, without reducing the numerical aperture of a pixel greatly, an island-like electrode is prepared in data wiring and a coplanar so that it may lap on address wiring, and the TFT array substrate of the structure which contacted the pixel electrode electrically through the contact hole which punctured this island-like electrode to the insulator layer is used. (JP,6-175156,A publication)

[0004]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] Moreover, forming a pillar-shaped spacer and keeping the gap between substrates constant to an opposite substrate side with this spacer is performed by carrying out the laminating of the coloring layer of two or more colors. Although it was desirable to have arranged this spacer on address wiring in order to raise a numerical aperture, depending on the arrangement position of a spacer, there was a problem that a substrate interval was uniformly uncontrollable by the influence of the shape of surface type of an array substrate.

[0005] It was made in order to solve these problems, and it has the auxiliary capacity structure where the stable auxiliary capacity value is obtained, and a uniform gap is obtained by arrangement of a pillar-shaped spacer between substrates, and this invention aims at offering the liquid crystal display with which a good display is attained.

[0006]

[Means for Solving the Problem] The pixel electrode by which address wiring of two or more, data wiring, and the switching element were formed on the insulating substrate, respectively, and the liquid crystal display of this invention was formed in the upper layer of the switching element of a parenthesis through the insulating layer, In the liquid crystal display equipped with the spin□00 (tradename of Fuji hunt technology incorporated company) by the □liary part by volume electrically connected with this electrode, respectively, the 2nd substrate by which the counterelectrode was formed on the insulating substrate, and the 1st substrate of the above and the 2nd substrate While forming the aforementioned auxiliary part by volume with the auxiliary capacity wiring by which opposite arrangement was carried out through the aforementioned data wiring, the electrode for auxiliary capacity formed in this layer, this electrode for auxiliary capacity, and the insulator layer It is characterized by carrying out hold arrangement of the pillar-shaped spacer for maintaining a gap with the 2nd substrate of the above in the contact hole which contacts this electrode for auxiliary capacity, and the aforementioned pixel electrode.

[0007] In this invention, the pillar-shaped spacer for maintaining the gap of the 1st substrate and the 2nd substrate is projected and formed on an opposite substrate as a layered product of the layer (coloring layer) of two or more usually different colors. And in such a pillar-shaped spacer, the pillar-shaped spacer which has a desired property can be obtained by choosing the order of a laminating of a coloring layer paying attention to the content of the surface roughness of each coloring layer, a degree of hardness, and a specific impurity etc. Moreover, when concentration, such as a resin solid content which constitutes a coloring layer, differs, respectively, by changing each coloring layer thickness (height) and the order of a laminating, the height of the whole pillar-shaped spacer can be changed freely, and the pillar-shaped spacer which has the stable height can be formed by considering as the still more fixed order of a laminating.

[0008] Moreover, auxiliary capacity wiring can serve as address wiring in this invention. In the liquid crystal display of this invention, although the auxiliary part by volume consists of data wiring, an electrode for auxiliary capacity formed in this layer, and auxiliary capacity wiring, since data wiring and this layer are formed with a metal, its processability is good and etching precision is high, fixed auxiliary capacity value is always obtained by the electrode for auxiliary capacity, and auxiliary capacity wiring, and a good display is usually, realized.

[0009] Moreover, since the contact hole which connects electrically such an electrode for auxiliary capacity and a pixel electrode has a flat pars basilaris ossis occipitalis, and there is no level difference and it has sufficient area, in such a contact hole, it is stabilized, hold arrangement of the pillar-shaped spacer which is gap material can be carried out, and a uniform gap is held between substrates. Therefore, display unevenness is lost and the yield improves.

[0010] In the contact hole section which contacts the electrode for auxiliary capacity, and a pixel electrode in consideration of the

doubling precision in a photo etching process in this invention, it is still more desirable to form the area of a pixel electrode more greatly than the area of the electrode for auxiliary capacity. Thus, when area of a pixel electrode is made larger than that of the electrode for auxiliary capacity, with the position precision in these electrode formation, auxiliary capacity value is hardly changed, and good display quality of image is obtained, and also arrangement of the pillar-shaped spacer into a contact hole is easy.

[0011] Similarly, in the auxiliary part by volume which consists of the electrode for auxiliary capacity, and lower layer auxiliary capacity wiring in consideration of the doubling precision in a photo etching process, it is desirable to form the width of face of auxiliary capacity wiring more greatly than the width of face of the electrode for auxiliary capacity. When it does in this way, with the position precision in formation of auxiliary capacity wiring and the electrode for auxiliary capacity, auxiliary capacity value is not changed and good display quality of image is obtained.

[0012]

[Embodiments of the Invention] Hereafter, the example of this invention is explained respectively with reference to drawing 1 or drawing 4.

[0013] Drawing 1 shows the equal circuit of the TFT array substrate used for the example of the liquid crystal display of this invention, and drawing 2 shows the outline plan per pixel of this TFT array substrate. Moreover, drawing 3 shows the cross section of TFT which met the A-A line in drawing 2, and drawing 4 shows the cross section of an auxiliary part by volume which similarly met the B-B line in drawing 2.

[0014] First, the outline of the TFT array substrate used for an example is explained. As shown in drawing 1, on a transparent insulating substrate 7 like a glass substrate, the address wiring 8 of two or more and the data wiring 9 of two or more cross, and are formed, and TFT10 is formed as a switching element for every [the] pixel of each crossing partition. Moreover, the auxiliary capacity wiring 11 is formed in parallel with the address wiring 8. And in each pixel, the gate electrode 12 of TFT10 is projected and formed in the address wiring 8, and is electrically connected to it, and the drain electrode 13 is projected and formed in the data wiring 9, and is electrically connected to it. Furthermore, connection formation of the liquid crystal capacity 15 and the auxiliary capacity 16 is carried out at the source electrode 14, respectively.

[0015] Next, the structure of such a TFT array substrate is explained.

[0016] In the TFT array substrate of an example, as shown in drawing 2 and drawing 3, respectively, the address wiring 8 and the gate electrode 12 which consist of metals, such as aluminum, Mo, W, Ta, and Ti, through the under-coat film (illustration is omitted.) which consists of a silicon oxide etc. on an insulating substrate 7 are formed in one, and the gate insulator layer 17 to which flattening of the front face which consists of a silicon oxide etc. on them was carried out is formed. Moreover, the channel protective layer 20 which consists of the a-Si (amorphous silicon) layer 18, a contact layer 19, CHITSU-ized silicon, etc. is formed in order on the upper gate insulator layer 17 of the gate electrode 12 through the insulator layer (illustration is omitted.) which consists of CHITSU-ized silicon etc., it connects with the contact layer 19 and the drain electrode 13 and the data wiring 9 are formed. Furthermore, the insulator layer (layer insulation film) 22 by which oxide-skin 13a was prepared in the front face of the drain electrode 13, and flattening of the front face was carried out on them, and the contact hole 21 was formed in the position is formed. Furthermore, the pixel electrode 23 which consists of transparent materials, such as indium teens oxide (ITO), is formed on this layer insulation film 22, the source electrode 14 is further formed in the contact hole 21 section, and the pixel electrode 23 and the contact layer 19 are electrically connected by this source electrode 14.

[0017] Moreover, in such an auxiliary part by volume of a TFT array substrate, as shown in drawing 4, on the address wiring 8, the electrode 24 for auxiliary capacity formed in the data wiring 9 and this layer is arranged through the gate insulator layer 17, and auxiliary capacity is formed by this electrode 24 for auxiliary capacity, and the lower layer address wiring 8. Moreover, the contact hole 25 is formed in such a layer insulation film 22 of the auxiliary capacity 16 section, and the pixel electrode 23 and the electrode 24 for auxiliary capacity which were formed on the layer insulation film 22 are electrically connected to it in this contact hole 25 section.

[0018] Furthermore, in such a contact hole 25, hold arrangement of the pillar-shaped spacer 26 is carried out, and the point is contacted by the pixel electrode 23 of the contact hole 25 section. That is, opposite arrangement of the opposite substrate 28 which has the pillar-shaped spacer 26 which the light filter 27 was formed on the insulating substrate 7, and was formed of the laminating of a coloring layer with it, and said TFT array substrate is carried out, and hold arrangement of the point of the pillar-shaped spacer 26 is carried out in the liquid crystal display which made a liquid crystal constituent 29 like TN liquid crystal intervene between substrates into the contact hole 25 of the auxiliary part by volume of a TFT array substrate. Moreover, in such the contact hole 25 section, the area of the pixel electrode 23 is formed more greatly than the area of the lower layer electrode 24 for auxiliary capacity, and the width of face of the address wiring 8 of further a lower layer is formed more greatly than the width of face of the electrode 24 for auxiliary capacity.

[0019] Thus, in the liquid crystal display of the example constituted, the electrode 24 for auxiliary capacity is formed with the metal in the data wiring 9 and this layer, since processability is good and etching precision is high, a fixed value is always acquired as an auxiliary capacity which consists of such an electrode 24 for auxiliary capacity, and the address wiring 8, and a good display is realized.

[0020] Moreover, since there is no level difference and it has sufficient area of base, the contact hole 25 of a bottom which contacts such an electrode 24 for auxiliary capacity and the pixel electrode 23 can be flat, and it is easy, and arrangement of the pillar-shaped spacer 26 into such a contact hole 25 can carry out hold arrangement, and can obtain [it is stabilized, and] a uniform gap between substrates. Therefore, display unevenness is lost and the yield improves.

[0021] Furthermore, in the contact hole 25 section, since the area of the pixel electrode 23 is larger than the area of the electrode

24 for auxiliary capacity, it is rare to change the value of auxiliary capacity by the position gap in these electrode formation, and good display quality of image is obtained. Moreover, since the width of face of the lower layer address wiring 8 is larger than the width of face of the electrode 24 for auxiliary capacity, auxiliary capacity value is hardly changed by these position gaps, and good display quality of image is obtained.

[0022] Furthermore, since the pixel electrode 23 is formed on the upper layer insulation film 22 rather than the address wiring 8 and the data wiring 9, the address wiring 8 and the data wiring 9 function as a shading layer which is a pixel, respectively, and the numerical aperture of a pixel improves. Moreover, in the contact hole 21 of the TFT section, since the source electrode 14 is formed so that the pixel electrode 23 and the contact layer 19 of TFT may be connected, and this source electrode 14 serves as a shading layer to TFT, the quality-of-image fall by optical leak of TFT can be prevented.

[0023] Next, the concrete example of this invention is indicated.

[0024]

[Example] First, as it was shown below, the TFT array substrate was manufactured.

[0025] That is, it is an insulating substrate 7. It aims at the pollution control from protection and a substrate of a substrate on 1.1mm glass substrate of ** (#7059 by U.S. Corning, Inc.). A silicon oxide by the sputtering method or the plasma CVD (chemical vapor deposition) method Abbreviation After making the thickness of 300nm deposit and forming a under-coat film, On this under-coat film, it is abbreviation about aluminum by the sputtering method. It is made to deposit on 200nm thickness. Subsequently, some patterns of the address wiring 8 and the gate electrode 12 **** auxiliary capacity wiring 11 were formed by photo lithography, and it *****ed using the mixed acid of a phosphoric acid, a nitric acid, and an acetic acid. Subsequently, it is abbreviation by the sputtering method about Mo-Ta. It was made to deposit on 300nm thickness, and it *****ed so that the taper of 30 or less degrees might be formed in an edge portion to the 7th page of a glass substrate by the plasma chemical dry etching method of the mixed gas of carbon tetrafluoride + oxygen in the remaining portion of the pattern of the address wiring 8 **** auxiliary capacity wiring 11. The etching conditions at this time are the flow rate of carbon tetrafluoride. 160sccm, flow rate of oxygen It was 30Pa in 320sccm and etching pressure. In this way, the pattern of the address wiring 8 and the auxiliary capacity wiring 11 was completed.

[0026] Next, after making a silicon oxide deposit so that a front face may carry out flattening by the plasma CVD method for example, by tetraethyl oxy-silane gas, flattening of it was further carried out by the etching method or polish, and the gate insulator layer 17 was formed. In addition, the fall of stage pieces, such as the data wiring 9 formed on the gate insulator layer 17 at a back process, or a coverage can be prevented by carrying out flattening of the front face of the gate insulator layer 17 in this way. Then, after making three layers, the insulator layer and the a-Si layer 18 which consist of CHITSU-ized silicon, and the channel protective layer 20 which consists of CHITSU-ized silicon, deposit continuously by CVD, patterning of the upper channel protective layer 20 was carried out. Subsequently, after performing the ion implantation which used phosphine gas (PH₃ gas) for the contact portions of the source electrode of the both sides of the a-Si layer 18, and a drain electrode and forming the contact layer 19 formed into low resistance, patterning of the a-Si layer 18 was carried out.

[0027] Next, aluminum film was formed by the sputtering method, patterning was carried out, and the data wiring 9, the drain electrode 13, and the electrode 24 for auxiliary capacity of data wiring and this layer were formed, respectively. In addition, after forming the drain electrode 13 on one contact layer 19, it raised layer insulation nature with the pixel electrode 23 which forms oxide-skin 13a in a front face by anodizing, and is formed at a back process.

[0028] Subsequently, the layer insulation film 22 which consists of CHITSU-ized silicon was formed by the plasma CVD method. In addition, at this time, CHITSU-ized silicon is made to divide and deposit on two-layer, and it is desirable after deposition of a CHITSU-ized silicon layer of the 1st layer to carry out flattening of the front face by the etchback method or polish processing. By performing such processing, flattening of the front face of the layer insulation film 22 finally formed is carried out, and it can prevent the fall of the stage piece of the pixel electrode 23 or the source electrode 14 formed on it at a back process, or a coverage.

[0029] Next, on the layer insulation film 22 with which flattening of the front face formed in this way was carried out, after forming the ITO film, patterning was carried out and the pixel electrode 23 was formed. At this time, in the upper layer of the electrode 24 for auxiliary capacity, the contact hole 25 was formed in the layer insulation film 22, it connected [film] also in this hole, and the pixel electrode 23 was formed. in addition, the contact section formed in this way -- setting -- the path of a pars basilaris ossis occipitalis -- 20-30 micrometers the thickness of the pixel electrode 23 -- 10-15 micrometers ** -- carrying out -- the path of the contact surface (upper surface) of the electrode 24 for auxiliary capacity of a lower layer [path / of the contact surface (inferior surface of tongue) of the pixel electrode 23] -- one side 1.5 to 4 micrometer It was made to become large.

[0030] Subsequently, after forming opening (contact hole 21 which contacts the pixel electrode 23 and the contact layer 19) of the pad section of address wiring by reactive ion etching (RIE) and HF system etching reagent and forming three layers of Mo-aluminum-Mo by the sputtering method, patterning was carried out, the source electrode 14 was formed, and the pixel electrode 23 and the contact layer 19 of TFT were electrically connected by this source electrode 24.

[0031] Next, it is an orientation film material to the whole surface of the TFT array substrate obtained in this way. AL-1051 (Japan Synthetic Rubber Co., Ltd. make) was applied to the thickness of 50nm, rubbing processing was performed, and the orientation film was formed.

[0032] Also to an opposite substrate side, subsequently, on the glass substrate (#7059 by Corning, Inc.) of 1.1mm ** The photoresist which made the optical hardening type acrylic resin in which alkali development is possible distribute carbon black (black pigment) is applied by the spin coat method. the photo mask of the predetermined pattern configuration after drying for 10 minutes at 90 degrees C -- using -- 300 mj/cm² it exposes with the quantity of light and, subsequently negatives are developed

with the alkaline-water solution of pH 11.5 -- 200 degree C BEKU for 1 hour Thickness which has a grid-like pattern 2.0 micrometers The shading layer (black matrix) was formed. In addition, as a shading layer, it is also possible to use the film of metal systems, such as Cr, CrO/Cr, and CrO/Cr/CrO.

[0033] subsequently, it is the coloring photoresist in which alkali development is possible on the glass substrate with which such a shading layer was formed after applying CB-2000 (tradename of Fuji hunt technology incorporated company) by the spin coat method and prebaking it, it exposes with the predetermined quantity of light (100 mj/cm²), and, subsequently negatives are developed with pH 11.5 developer -- 200 degree C 1 hour -- BEKU -- 2.2 micrometers of thickness The blue coloring layer was formed. At this time, a blue coloring layer is formed also in the position on a shading layer, and it is the diameter of 20 micrometers. Blue SUPE 1 SA was formed.

[0034] next, it is the coloring photoresist in which alkali development is possible on the glass substrate with which the blue coloring layer was formed in this way after applying CG-2000 (tradename of Fuji hunt technology incorporated company) by the spin coat method and prebaking it, it exposes with the predetermined quantity of light (100 mj/cm²), and, subsequently negatives are developed with pH 11.5 developer -- 200 degree C 1 hour -- BEKU -- 1.8 micrometers of thickness The green stain layer was formed. At this time, the laminating of the green stain layer is carried out also on blue SUPE 1 SA formed previously, and it is the diameter of 20 micrometers. Blue-green laminating SUPE 1 SA was formed.

[0035] Furthermore, on the glass substrate with which blue and the green coloring layer were formed in this way It is the coloring resist of marketing in which alkali development is possible. CR-2000 (tradename of Fuji hunt technology incorporated company) is applied by the spin coat method. after prebaking, it exposes with the predetermined quantity of light (100 mj/cm²), and, subsequently negatives are developed with pH 11.5 developer -- 200 degree C 1 hour -- BEKU -- thickness 1.3 micrometers The red coloring layer was formed. Diameter of 20 micrometers to which the laminating of the red coloring layer was carried out also on blue-green laminating SUPE 1 SA formed previously at this time, and the laminating of the coloring layer of three colors of blue-green-red was carried out Height Three to 5 micrometer Pillar-shaped SUPE 1 SA was formed. After forming the common electrode which consists of ITO by the sputtering method on the light filter which consists of each coloring layer of blue, green, and red and forming the orientation film which consists of a polyimide further after an appropriate time, orientation processing was performed by rubbing and the opposite substrate which has a light filter and a pillar-shaped spacer was obtained.

[0036] And after carrying out opposite arrangement of the obtained opposite substrate and said TFT array substrate and sticking with adhesives, TN liquid crystal constituent was poured in from the inlet by the conventional method, and the liquid crystal display was obtained by subsequently closing an inlet by ultraviolet-rays hardening resin.

[0037] In this way, in the obtained liquid crystal display, the numerical aperture of a pixel was high brightness highly, there is no display unevenness and the display of good quality of image was attained.

[0038]

[Effect of the Invention] Since the auxiliary part by volume is formed in the liquid crystal display of this invention by the electrode for auxiliary capacity and address wiring which countered on both sides of the insulator layer, and the electrodes for auxiliary capacity are data wiring and this layer, it is formed with a metal, processability is good and etching precision is high so that clearly from the above explanation, fixed auxiliary capacity value is always obtained and good display quality of image is attained.

Moreover, since hold arrangement of the pillar-shaped spacer which is gap material is carried out, a uniform gap is held between substrates in the contact hole which contacts such an electrode for auxiliary capacity, and a pixel electrode and which there is no level difference and has sufficient area, and the good display without display unevenness is obtained in.

[Translation done.]

* NOTICES *

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. **** shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

CLAIMS

[Claim(s)]

[Claim 1] The pixel electrode which address wiring of two or more, data wiring, and the switching element were formed on the insulating substrate, respectively, and was prepared in the upper layer of the switching element of a parenthesis through the insulating layer. The liquid crystal layer pinched between the 1st substrate which has the auxiliary part by volume electrically connected with this pixel electrode, respectively, the 2nd substrate by which the counterelectrode was formed on the insulating substrate, and the 1st substrate of the above and the 2nd substrate. Are the liquid crystal display equipped with the above, and while forming the aforementioned auxiliary part by volume with the auxiliary capacity wiring by which opposite arrangement was carried out through the aforementioned data wiring, the electrode for auxiliary capacity formed in this layer, this electrode for auxiliary capacity, and the insulator layer It is characterized by carrying out hold arrangement of the pillar-shaped spacer for maintaining a gap with the 2nd substrate of the above in the contact hole which contacts this electrode for auxiliary capacity, and the aforementioned pixel electrode.

[Claim 2] The liquid crystal display according to claim 1 characterized by forming the area of the aforementioned pixel electrode in the aforementioned contact hole section more greatly than the area of the aforementioned electrode for auxiliary capacity in contact with this pixel electrode.

[Claim 3] The liquid crystal display according to claim 1 or 2 characterized by forming more greatly than the width of face of the aforementioned electrode for auxiliary capacity the width of face of the aforementioned auxiliary capacity wiring in the aforementioned auxiliary part by volume.

[Claim 4] The aforementioned auxiliary capacity wiring is the liquid crystal display of three the claim 1 characterized by serving as the aforementioned address wiring, or given in any 1 term.

[Translation done.]